

# 人類の出現と文明プリン ト

名前

問1 15世紀末のヨーロッパで作られた地球儀には描かれていなかった南アメリカ大陸で、独自の発展を遂げたインカ帝国の特徴を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。(2026年 大阪公立入試 類似)

- |   |  |  |   |
|---|--|--|---|
| 1. アンデス山脈の厳しい自然環境に適応するため、高地の斜面に段々畑を造り、高度な石造技術を用いた都市を建設した。 | 2. メキシコ高原を中心に、巨大なピラミッド型神殿を持つテノチティランを首都として栄えたが、スペイン人に滅ぼされた。 | 3. ユカタン半島を中心に、高度な天文学や数学を発達させ、独自の象形文字や精密な暦を使用する都市国家を形成した。 | 4. 大西洋と地中海を結ぶ交易の中継地として、鉄製の武器や馬車を用いることで広大な領土を支配する中央集権国家を築いた。 |
|---|--|--|---|

問2 中国の黄河流域で栄えた古代王朝である「殷(商)」において、亀の甲羅や牛の骨に刻んで用いられ、現在の漢字の原型となったとされる文字を何といいますか。(2020年 三重公立入試 類似)

- |         |       |         |         |
|---------|-------|---------|---------|
| 1. 甲骨文字 | 2. 金文 | 3. 楔形文字 | 4. 象形文字 |
|---------|-------|---------|---------|

問3 古代エジプトにおいて、天体観測が発達し「太陽暦」が作られた背景として、ナイル川の自然環境と農業の関係から説明したものととして最も適切なものはどれですか。(2026年 茨城公立入試 類似)

- |   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| 1. ナイル川が定期的に氾濫する時期を予測し、農作業の計画を立てる必要があったため | 2. ナイル川の急激な水量の減少を予測し、砂漠化を防ぐための灌漑施設を稼働させるため | 3. ナイル川の交易路が地中海とつながる時期を特定し、麦の輸出額を増やすため | 4. ナイル川の上流にあるピラミッド建設現場へ、石材を運ぶための増水期を知るため |
|---|--|--|--|

問4 現在のペルーなどに見られる、精巧に組み立てられた石壁を特徴とするインカ帝国の遺構に関連して、この地域の歴史的背景を説明した文として最も適切なものはどれですか。(2024年 新潟県公立入試 類似)

- |   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| 1. 16世紀にスペインが侵攻して帝国を征服し、植民地支配を通じて言語や宗教に大きな影響を与えた。 | 2. 16世紀にポルトガルが大陸全体を植民地化し、先住民の伝統的な石造り技術をヨーロッパへ伝えた。 | 3. 18世紀にスペインやイギリスが勢力を争い、先住民を味方につけたイギリスがアンデス全域を支配した。 | 4. 18世紀にオランダが先住民の文明を保護する目的で進出し、キリスト教を禁止する政策をとった。 |
|---|---|---|--|

問5 紀元前16世紀ごろ、中国の黄河流域におこった古代国家において、神への問いかげや占いの結果を記録するために、亀の甲羅や牛の骨に刻んで使われていた文字を何といいますか。(2019年 千葉県公立入試 類似)

- |         |         |         |           |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 甲骨文字 | 2. 象形文字 | 3. 楔形文字 | 4. インダス文字 |
|---------|---------|---------|-----------|

問6 シルクロードを介した東西の文化交流に関する記述として、歴史的背景をふまえた最も適切な説明はどれですか。(2016年 京都公立入試 類似)

- |   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| 1. 中国から西方へ絹織物が運ばれる一方で、西方からはぶどうなどの産物や仏教が伝わり、内陸のオアシス都市が中継地として栄えた。 | 2. 中国の特産品である綿織物をヨーロッパへ届けるため、内陸部に大規模な鉄道網が整備され、敦煌などの都市が工業都市として発展した。 | 3. 西方から中国へ紙の製造技術が伝えられたことで、中国国内での仏教の布教が急速に進み、シルクロード沿いに寺院が建立された。 | 4. 地中海沿岸で生産された絹織物を中国へ運ぶことを主目的として、アジア諸国が協力して広大な交易路を管理・運営した。 |
|---|---|--|--|

問7 日本で小野妹子が遣隋使として派遣された607年頃を含む7世紀初めに、アラビア半島でムハンマドによって創始され、その後の世界の歴史に大きな影響を与えた宗教は何ですか。(2021年 新潟県公立入試 類似)

- |          |          |       |         |
|----------|----------|-------|---------|
| 1. イスラム教 | 2. キリスト教 | 3. 仏教 | 4. ユダヤ教 |
|----------|----------|-------|---------|

問8 アフリカ大陸を北に向かって流れ、その流域において象形文字の使用やピラミッドの建設など、高度な文化を持つ古代文明が成立した河川の名称として正しいものを選んでください。(2018年 大阪公立入試 類似)

- |         |         |            |          |
|---------|---------|------------|----------|
| 1. ナイル川 | 2. メコン川 | 3. ユーフラテス川 | 4. ラブラタ川 |
|---------|---------|------------|----------|

問9 紀元前1600年ごろに成立した中国の殷の都の跡からは、亀の甲羅や動物の骨に鋭い線で刻まれた原始的な文字が数多く出土しています。この文字が使用された主な目的として正しいものはどれですか。(2024年 長崎県公立入試 類似)

- |                               |                                   |                                    |                                |
|-------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 政治や軍事などの重要な事柄を決定するための占いの記録 | 2. 周辺諸国との交易を行う際の品目や数量を管理するための事務処理 | 3. 支配者の功績を後世に伝えるために青銅器の表面に鑄込むための装飾 | 4. 民衆に対して国家の法律や道徳を広く周知するための布告文 |
|-------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|

問10 世界史と日本史の年代を照らし合わせたとき、7世紀の出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2019年 千葉県公立入試 類似)

- |                                     |                              |                           |                          |
|-------------------------------------|------------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 1. ムハンマドによるイスラム教の成立と、日本での「大化」の元号の使用 | 2. イエスによるキリスト教の成立と、日本での仏教の伝来 | 3. シャカによる仏教の創始と、日本での稲作の普及 | 4. 孔子による儒教の成立と、日本での古墳の築造 |
|-------------------------------------|------------------------------|---------------------------|--------------------------|

問11 紀元前3世紀に中国を初めて統一した秦の始皇帝が行った政策について、その内容として正しいものはどれですか。(2017年 大阪公立入試 類似)

- |                                 |                                   |                                      |                                     |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。 | 2. シルクロードを通じた西方との貿易を独占し、仏教を国教とした。 | 3. 科挙の制度を整え、家柄にとらわれず優秀な人材を官吏として採用した。 | 4. 文字や貨幣の統一を禁じ、各地の伝統的な文化や経済の自立を促した。 |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|

問12 日本列島において、人々がナウマンゾウなどの大型動物を狩り、植物の採集を行って生活していた、土器が使用される前の時代に、主に使われていた石器の名称として適切なものを選びなさい。(2017年 群馬県公立入試 類似)

- |         |         |        |        |
|---------|---------|--------|--------|
| 1. 打製石器 | 2. 磨製石器 | 3. 骨角器 | 4. 金属器 |
|---------|---------|--------|--------|

問13 西アジアのチグリス川とユーフラテス川という2つの大河の流域で栄えた古代文明について、その特徴を説明したものととして最も適切なものはどれですか。(2017年 三重公立入試 類似)

- |                                       |                                       |   |                                       |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---------------------------------------|
| 1. ナイル川の氾濫を予測するために太陽暦が作られ、象形文字が使用された。 | 2. インダス川流域で、下水道などの設備を整えた計画的な都市が建設された。 | 3. チグリス・ユーフラテス両河の流域で、粘土板に刻まれるくさび形文字が発達した。 | 4. 黄河流域で青銅器が作られ、亀の甲羅などに刻まれる甲骨文字が使われた。 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---------------------------------------|

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 アンデス山脈の厳しい自然環境に適応するため、高地の斜面に段々畑を造り、高度な石造技術を用いた都市を建設した。	インカ帝国は標高の高いアンデス山脈に位置していたため、限られた土地を有効に活用する段々畑の技術や、地震にも耐えるほど精巧な石造建築が特徴です。メキシコ高原で栄えたのはアステカ文明、ユカタン半島で栄えたのはマヤ文明であり、地理的条件や文明の特色によって明確に区別されます。
問2	答え 1 甲骨文字	殷の時代には、国家の重要な事柄を占いで決めており、その結果を記録するために亀の甲羅や牛の骨に文字が刻まれました。これがのちの漢字の直接の祖先となり、中国文明の大きな特徴の一つとなっています。
問3	答え 1 ナイル川が定期的に氾濫する時期を予測し、農作業の計画を立てる必要があったため	古代エジプトでは、ナイル川が毎年ほぼ決まった時期に氾濫し、周囲に肥沃な土壌を残していく性質を利用して農業が行われました。この氾濫の時期を正確に知ることは、種まきなどの農作業の予定を立てる上で不可欠だったため、天体観測に基づいた太陽暦が発達しました。ピラミッドは王の墓であり、建設と暦の関係はこの選択肢の文脈には当てはまりません。
問4	答え 1 16世紀にスペインが侵攻して帝国を征服し、植民地支配を通じて言語や宗教に大きな影響を与えた。	アンデス山脈を中心に栄えたインカ帝国は、16世紀にスペインの征服者によって滅ぼされました。その後、スペインによる植民地支配が始まり、先住民は過酷な労働を強いられたり、ヨーロッパから持ち込まれた病気によって人口が激減したりするなどの大きな被害を受けました。支配とともにキリスト教の布教も進められたため、「キリスト教の禁止」という説明は誤りです。また、この地域において大きな影響力を持ったのはポルトガルではなくスペインです。
問5	答え 1 甲骨文字	古代中国の殷では、政治の重要な決定を占いに頼っており、その内容を記録した文字が現在の漢字の原型となりました。エジプトの象形文字、メソポタミアの楔形文字、インダス文明のインダス文字など、他の古代文明で使われていた文字との違いを区別しておく必要があります。
問6	答え 1 中国から西方へ絹織物が運ばれる一方で、西方からはぶどうなどの産物や仏教が伝わり、内陸のオアシス都市が中継地として栄えた。	シルクロードは単なる物資の輸送路ではなく、宗教や技術、文化が混ざり合う重要な役割を果たしました。中国側からは高品質な絹織物が輸出され、西方（中央アジアや西アジア）からはぶどうなどの植物や、インド起源の仏教が中国へと伝来しました。この交易を支えたのが砂漠点在するオアシス都市であり、敦煌はその代表的な拠点の一つとして仏教美術などの文化が開かれました。
問7	答え 1 イスラム教	ムハンマドは7世紀初めに唯一神アッラーの啓示を受けたとして、アラビア半島のメッカでイスラム教を開きました。この時期の日本は飛鳥時代にあたり、聖徳太子（厩戸王）が隋（中国）へ小野妹子を派遣して大陸の制度を学ばせ、中央集権国家の確立を目指していた時期と重なります。
問8	答え 1 ナイル川	エジプト文明は、世界最長級の河川であるナイル川の流域で発達しました。選択肢のうち、メコン川は東南アジア、ユーフラテス川は西アジアのメソポタミア文明、ラブラタ川は南アメリカ大陸を流れる河川です。
問9	答え 1 政治や軍事などの重要な事柄を決定するための占いの記録	殷（商）の時代、王は神意を問う「占い」によって、戦争の成否や収穫の見通しなどの国政を決定していました。亀の甲羅や牛の肩甲骨に熱を加え、生じたひび割れの形によって吉凶を判断し、その結果を刻みつけたものが甲骨文字です。これは現在私たちが使用している漢字の直接の祖先にあたります。
問10	答え 1 ムハンマドによるイスラム教の成立と、日本での「大化」の元号の使用	イスラム教は7世紀に成立し、同じ時期の日本では645年に大化の改新が始まり、日本初の元号である「大化」が制定されました。キリスト教の成立は1世紀（日本は弥生時代）、仏教の成立は紀元前（日本は縄文～弥生移行期）、儒教の成立も紀元前であり、いずれも7世紀の出来事ではありません。
問1	答え 1 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。	始皇帝は、中国を統一した後に北方民族である匈奴（きょうど）の侵入を警戒し、それまで各地の国々が築いていた城壁をつなぎ合わせて大規模な万里の長城を修築しました。また、中央集権体制を強めるために、それまでバラバラだった文字、貨幣、度量衡（重さや長さの単位）を統一する政策を断行しました。
問1	答え 1 打製石器	石器が出現する前の旧石器時代には、石を打ち欠いて作った打製石器が使われていました。この時代の後の縄文時代になると、石を磨いて作る磨製石器や、食料を煮炊きするための土器が使用されるようになります。石器の作り方の違いは、旧石器時代と新石器時代（日本では縄文時代以降）を区別する重要な指標です。
問1	答え 3 チグリス・ユーフラテス両河の流域で、粘土板に刻まれるくさび形文字が発達した。	メソポタミア文明は、現在のイラク周辺を流れるチグリス川とユーフラテス川の間に広がる地域で発展しました。この地域では農耕や商業が盛んに行われ、その記録を残すために粘土板にくさびのような形の文字を刻む「くさび形文字」が発明されました。また、天文学や数学も高度に発達し、農作業や儀式的の目安となる暦が整備されました。